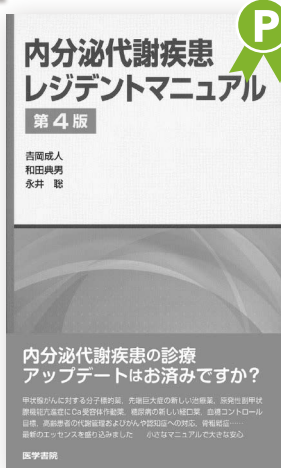




今月の特集関連本①

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.455)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



《レジデントマニュアル》 内分泌代謝疾患レジデントマニュアル (第4版)

吉岡成人、和田典男、永井 聡＝著

本体 3,200 円＋税／B6 変判・384 頁／医学書院／2017

本稿のご執筆者の 1 人、吉岡先生のご著書を 2 冊、ご紹介します。

糖尿病は言うに及ばず、内分泌疾患も専門医だけが診る稀な疾患ではない。社会的にも関心の高い骨粗鬆症を含め、コモンディージーズとしての内分泌代謝疾患の臨床を簡潔に解説した安定の第 4 版。甲状腺がんに対する分子標的薬、先端巨大症や原発性副甲状腺機能亢進症の診療薬の新たな保険適用、糖尿病の新しい経口薬、高齢糖尿病患者の代謝管理、血糖コントロール目標など学会ガイドラインの改訂にも対応。アップデートは必須です。



糖尿病外来診療 困ったときの“次の一手”

吉岡成人＝著

本体 3,500 円＋税／B5 判・176 頁／医学書院／2013

糖尿病専門医が受けた“よくある”コンサルテーション事例を題材に、外来での考え方と対応の仕方を順を追って解説し、糖尿病診療のコツを伝える 1 冊。35 の症例を取り上げ、その第一印象から経過をたどりながら“次の一手”までをわかりやすく解説。多様性のなかで個別化が求められる糖尿病診療。なるほど、こうすればよかったんだ！糖尿病診療の「コツ」と「さじ加減」を教えます。